

仕様書番号： 第37号
作成年月日： 5.5.30

務役証檢量派出方果効駐屯地特定溫室練馬縣

書様仕

- 1 役務件名：練馬駐屯地特定温室効果ガス排出量検証役務

2 役務場所：東京都練馬区北町4丁目1-1 陸上自衛隊練馬駐屯地内

3 業務概要：「都民の健康と安全を確保する環境に関する条例」（以下「環境確保条例」という）に基づく「温室効果ガス総量削減義務と排出量取引制度」における練馬駐屯地の特定温室効果ガス排出量を検証する。

燃料等監視点の数量

- (1) 電氣監視点 1 点
 (2) 灯油監視点 4 点
 (3) 軽油監視点 4 点 (充電機用)
 (4) 軽油監視点 2 点 (移動体用)
 (5) ガソリン監視点 1 点
 (6) LPG監視点 17 点

(7) 都市方又監視点

（1）本業務は、本仕様書による他下記の条例等に準拠するものとする。

了 環境確保条例

東京都が公表するガイドライン

(2) 仕様書と業務内容に相違ある場合、仕様書に明記なき場合は仕様書に疑いを生じた場合は、検査官・監督官と協議し、その指示に従い行うものとする。

- (3) 業務の管理は現場代理人が責任者となり、関係法令等を遵守して行うものとする。
- (4) 作業に先立ち監督官と協議の上、実施工程表を作成し提出すること。
- (5) 業務に関する提出書類・申請書等は、全て官側が示す規格・様式により作成し、速やかに監督官に提出するものとする。

項記特

- (1) 本役務は、東京都の登録区分で適合している検証機関が行うものとする。

(2) 各施設の立入は、監督官の指示による。指示以外の場所への立入は禁止とする。

(3) 請負業者は、東京都指定の検証結果報告書を令和5年8月18日（金）までにものとする。

2 部提出するものとする。

(4) 請負業者は、監督官が許可した以外の書類を複写してはならない。

(5) 請負業者は、本役務を通じて知り得た情報を第三者に漏らしてはならない。

(6) 請負業者は、再検証の実施が必要になった場合、請負業者の負担により速やかに再検証を行いうものとする。

7 燃料等監視点の数量

- (1) 電気監視点 1点
- (2) 灯油監視点 4点
- (3) 軽油監視点 4点 (発電機用)
- (4) 軽油監視点 2点 (移動体用)

（5）ガソリン監視点・・・1点

(6) I PC 驗組

「乙」郵票發行組手

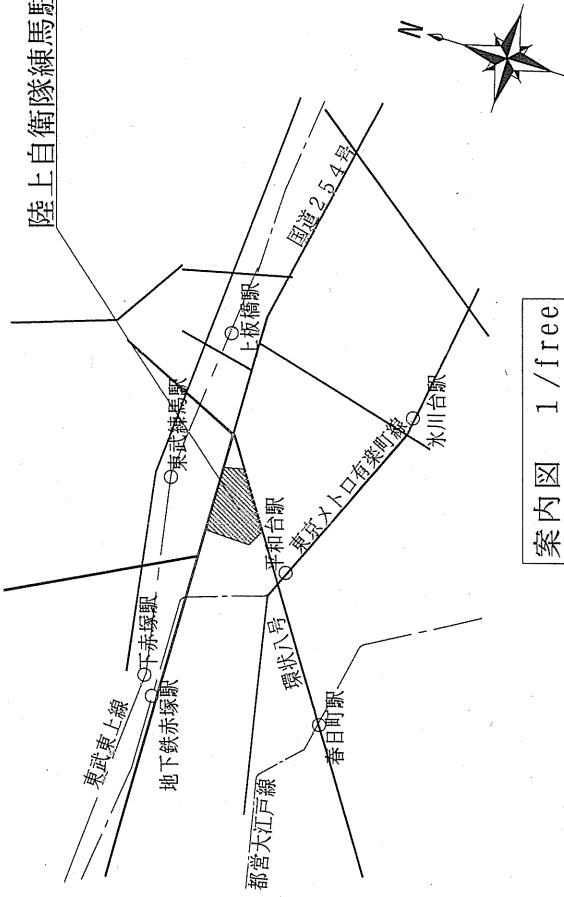
בְּרִית מָשֶׁה וְעֵדוֹת

采光通风

東京都小公表の人物ノート

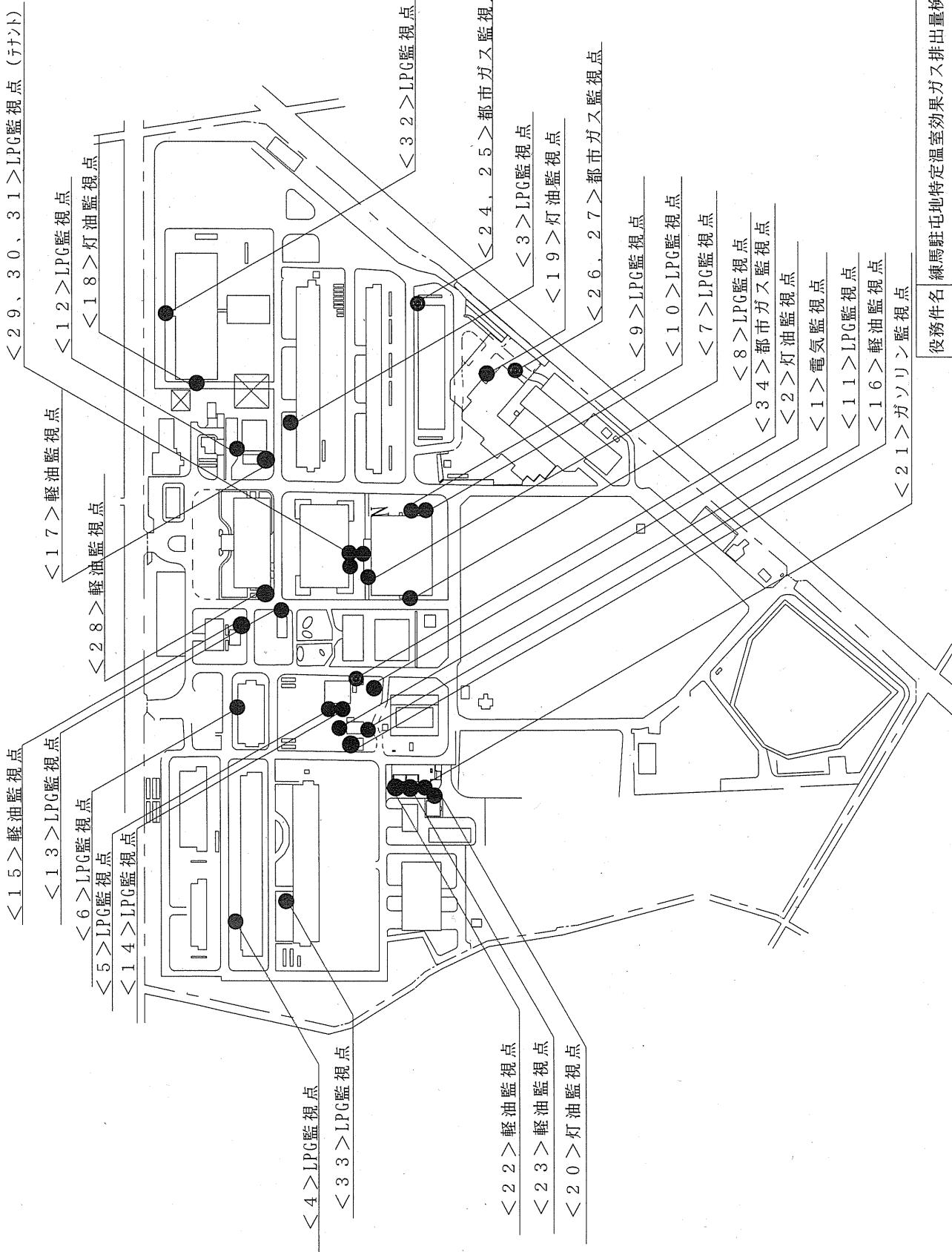
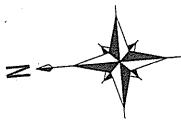
注釈書と業務内容に相違ある場合、王様書に明記なき場合又は王様書に疑いを生じた場合は、検査官・監督官と協議し、その指示に従い行うものとする。

四庫全書



案内図 1 / free

役務件名	練馬駐屯地特定溫室効果ガス排出量検証役務	図面番号	2 3
図面名	仕様書・案内図	縮尺	図示



役務件名	練馬駐屯地特定温室効果ガス排出量検証業務	図面番号	3 / 3
図面名	燃料等監視点配置図	縮尺	1 : 4000